

法蔵寺

じゅもくそう
樹木葬

赤門の寺法蔵寺は、令和五年六月十六日より「樹木葬」を始めました。

「樹木葬」というと、大きな木があつて、その周りに散骨形式に遺骨を撒く、または埋葬する。というイメージが浮かぶことでしょう。法蔵寺の「樹木葬」は、どこに納骨したかわかるように、またお参りした方が手を合わせる事ができるように、しっかりと区分けた区画をお分けする形をとっています。

現在、墓を守る人がいないなど「墓じまい」が話題になっていますが、ほかにも今までお寺や神社、宗教自体に縁がなく、自分が亡

きあと行き場所がない、など様々な事情を抱えた方が増えています。

いざ仏事ができたとき、はじめてのお寺や神社とご縁を結ぶことはなかなか敷居が高く困る方も案外多いようです。

そこで法蔵寺では「樹木葬」を始めるにあたり、

- ① 宗教や宗派を問わない。
- ② 管理費など追加費用はない。
- ③ ペットも一緒に埋葬してもいい。

など、なるべく多くの方がご利用しやすいよう、制限がないように考えました。なかでもペットと一緒にと

いうところは、現代の世情に沿った試みです。

ぜひ周りに、お墓のことお寺のことでお困りの方がいらつしやいましたら、法蔵寺「樹木葬」をご提案ください。話を聞くだけの方も多くいらつしやいます。

なお、お問い合わせは専用のフリーダイヤルを用意していますので、そちらをご利用ください。もちろん法蔵寺にお問い合わせいただいても大丈夫です。

また法蔵寺には「法和殿」という室内奉安置型の永代供養もあります。本堂に隣接していると好評で、先日第二法和殿を増設しました。こちらは法蔵寺に直接お問い合わせください。

樹木葬お問い合わせ

窓口：石の龍乃家

0120-973-139

駐車場用地を

ご寄進戴きました

法蔵寺参道を正面に見て右手奥、小百への道の途中にある土地を、お檀家様の沼尾行一様より、駐車場にお役立てくださるとご寄進戴きました。

早速当地を、法蔵寺総代でお檀家様の三祐建設様に造成してもらい、駐車場として整備させていただきました。

いたいただきました。舗装や看板の設置はまだ間に合っています。法蔵寺ご参詣の折にぜひご利用ください。

沼尾行一様の尊いお申し出を、この場をお借りして深く感謝申し上げます。ありがとうございました。合掌

